

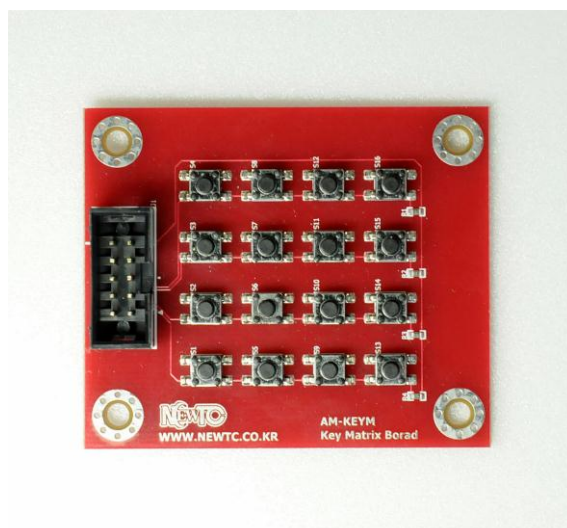
キーマトリクスモジュール マニュアル (Model: AM-KEYM)

改訂日：2013年04月18日

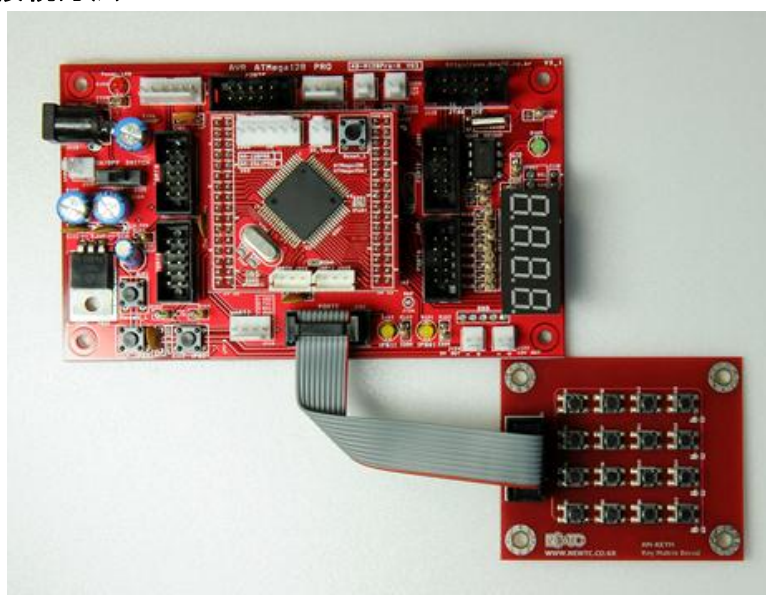
1. キーマトリクスモジュール (AM-KEYM) 紹介

- ◆ 4 × 4 (16個) のキーでマトリクスを構成。
- ◆ 10ピンボックスにて NEWTC 製の他のボードと簡単に接続可能。

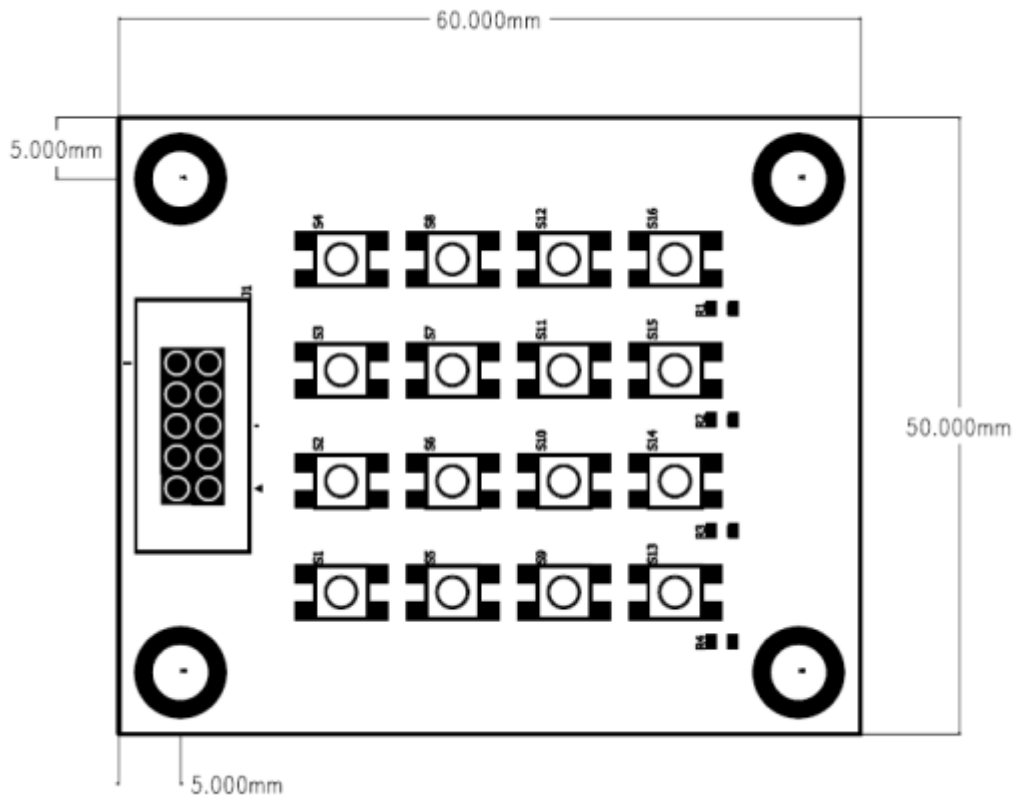
2. ハードウェア構成



3. モジュール接続方法



4. モジュール寸法



5. コネクタスペック

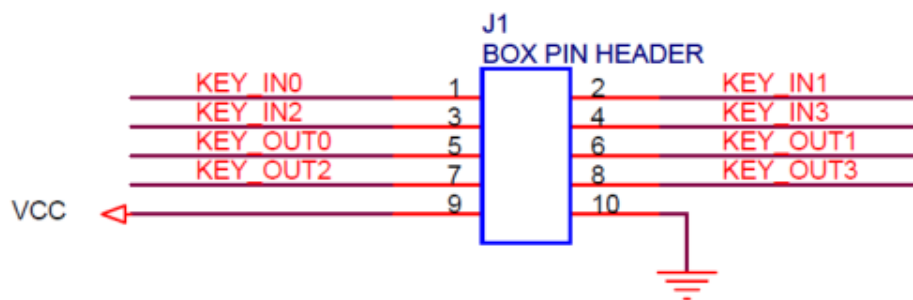
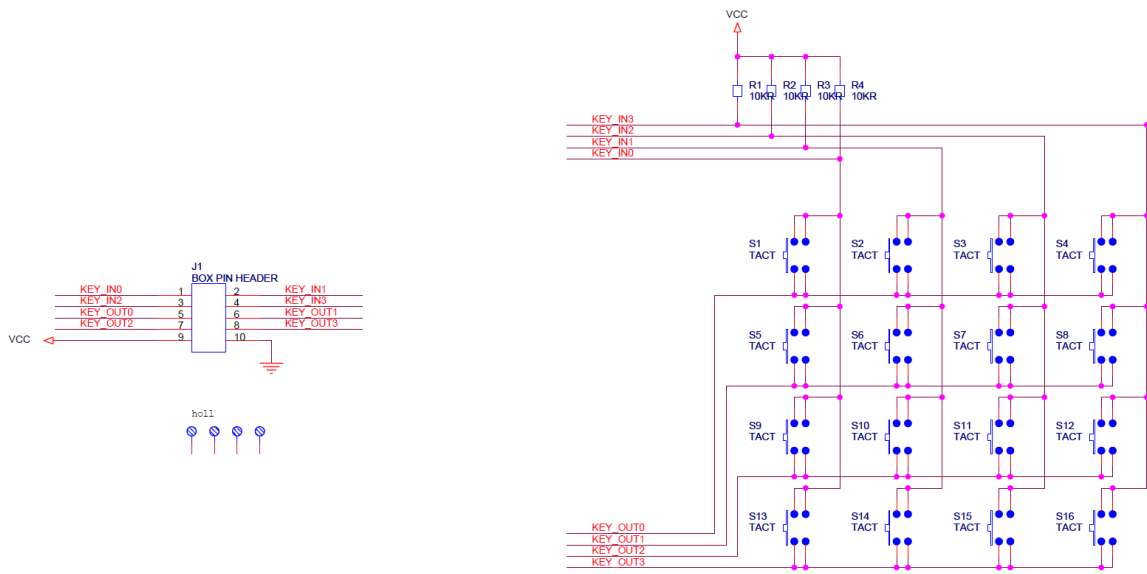


図1. 10ピンボックスコネクタ ピン番号

1ピン	3ピン	5ピン	7ピン	9ピン
KEY_IN0	KEY_IN2	KEY_OUT0	KEY_OUT2	VCC
2ピン	4ピン	6ピン	8ピン	10ピン
KEY_IN1	KEY_IN3	KEY_OUT1	KEY_OUT3	GND

6. 回路図



7. 謝辞とホームページの紹介

7.1 謝辞

NEWTC(日本ニューティージー株式会社)の製品をご購入いただき誠にありがとうございます。弊社はAVR組み込み技術者のための組み込みボードや開発支援ツールを豊富にラインアップし、学校などの教育用から企業の研究開発までをサポートする使いやすい高機能な製品を提供しています。ご紹介したモジュールを使う場合、AVRなどのマイクロプロセッサが必要です。本製品の内容を勉強するには、キットにて提供するサンプルプログラムと講座などをご利用いただくか、ホームページのオンライン講座ページやサポート資料室ページなどの資料を参考にしてください。

7.2 技術サポートホームページ

日本ニューティージー株式会社

<http://www.newtc.co.jp>

日本ニューティージー株式会社ホームページのオンライン講座ページにて AVR 講座・電子工学講座・ロボット製作講座など、多くの講座をアップしております。また、サポート資料室ページでは各種必要なファイルやアプリケーションプログラムなどをアップしておりますので参考にしてください。

すべての製品のバージョンは変更されることがあります。最新のバージョン情報については、上記のホームページで確認してください。

製品に関する アフターサービスやお問い合わせ等ございましたら、同ホームページのQ&Aにメッセージを入れてください。迅速に対応させていただきます。

開発関連のお問い合わせにつきましては、電子メール(davidryu@newtc.co.jp)をご利用ください。